

令和3年12月10日

花巻市長 上田東一様

新花巻図書館を考える会

代表 山下牧子

新花巻図書館建設場所についての要望書

市長はこれまで、新花巻図書館の建設場所については広く市民の声を聴いて決めて行くと考えています。

この間私たちはアンケート調査を行い、またパネルディスカッションも開催し、その結果参加者の方々から旧総合花巻病院跡地を含む「学び学園」周辺に建設を望む声が多く出されました。

また多くの市民の方々の声を結集した2100筆の署名もすでに市長に届けています。さらに「新花巻図書館は「旧総合花巻病院跡地」に」というチラシ8000枚を市内各地に配布し、市民に訴えてきました。

このような活動を通じ改めて次のような観点から新花巻図書館の建設場所は旧総合花巻病院跡地に要望します。

1. 平成29年8月に定めた基本構想に最も適した場所と思われること。
2. 花巻城跡として重要な歴史を持ち、また賢治や光太郎ともゆかりの深い所であること
3. すべての市民が親しみやすく使いやすい場であること。樹木なども多く自然に調和し、明るくゆったりしたスペースがあり、まなび学園と並び建ち、生涯学園都市として学び、交流できる場となること。駐車場も広く、子供、高齢者や障がい者にも安心して利用できる場であること。
4. 花巻市の中心地であり、観光の名所としても街の活性化が図れること。
5. 花巻市議会議員全員で構成された新花巻図書館整備特別委員会の報告書が議会で可決された提言を尊重し、建設場所は市有地にし、将来にわたる財政負担を残すことのないようにすべきこと。

以上のことを踏まえ、新花巻図書館は是非旧総合花巻病院跡地に建設して下さい。

尚、回答は文書でお願いします。

